

# ProMED-mail情報 2017年 6月版

ProMED-mail <http://www.promedmail.org/> の記事から、感染症業務関係者の皆さまにピックアップ記事を紹介します。FORTH（厚生労働省検疫所の情報提供サイト <http://www.forth.go.jp/>）に掲載されるものは省略しています。

編集：厚生労働省福岡検疫所

| 掲載日 | 表題                 | 概要  |
|-----|--------------------|---|
| 27日 | ツツガムシ病<br>ネパール     | この2ヶ月Chitwanにて4例のツツガムシ病を確認、同地域は昨年最もひどくツツガムシ病が流行。国立病院では診断キットの供給が停止しており、有料のプライベート診療所に行かざるを得ない状況。国立病院では診断は無料であり、早期の診断と正確な処置のためには国立病院への診断キットの供給が緊急に必要。                          |
| 26日 | ペスト<br>U. S. A.    | ニューメキシコ保健省はサンタフェ郡にてペスト2例、52歳、62歳女性を確認したと報告。加えて、同郡では3例のペストを確認。2017年ペストによる死亡例はなし。北中部ニューメキシコのさまざまな郡の5匹の猫と12匹の犬でペスト例が検査確認されており、この地域ではペストが広範囲に存在。                                |
| 23日 | チクングニア熱<br>パキスタン   | シンド州健康管理部によると、ここ6日間でMalir地区で報告されている22例を含む、少なくとも66例の新たなチクングニア熱がカラチで発症。この年、首都カラチでは3190人の患者が罹患。22例がMalir地区から、2例が東地区から、42例が西地区から報告。   |
| 20日 | ラッサ熱<br>ナイジェリア     | アナンブラ州当局は、17日ラッサ熱により看護学生が1名死亡し、その接触者65人を監視。人へのウイルス感染は、齧歯類マストミス属との接触やその排泄物からだけではなく、個人用防護服(PPE)未装着や患者体液への不適切な看護処置にて院内感染で拡大。   |
| 20日 | ボツリヌス中毒症<br>モロッコ   | ワルザザートの家族に発生した集団食中毒犠牲者が16日に死亡。妻と2人の娘を失った父親は、旅行中であつたためボツリヌス中毒から免れた。犠牲者の摂取したすべての食品の分析を行ったが、汚染源は未だ不明。  |
| 15日 | レジオネラ症<br>U. S. A. | フロリダ健康局はクレアモントの高齢者施設の風呂から発生した2例のレジオネラ症を確認。3人目の感染者がレジオネラ症により死亡したかどうかは調査中。2例はレジオネラ陽性。これらの例は、ロサンゼルス市の2カ所のフィットネスジムで4人の感染者に続いて発生。2例の患者は病院で治療後、退院。                                |
| 14日 | A型肝炎<br>U. S. A.   | カリフォルニア州サンタクルーズ郡の防疫官によると、A型肝炎の新規症例が増加。通常郡内で年に1~2症例であるが、この7週で9例を確認。これらの新規症例の共通点は、違法薬物使用、ホームレス、そして過密な住環境である。  |
| 12日 | E型肝炎<br>インド        | 南カシミールKulgam地区のアーマダバード村で、汚染水によるE型肝炎の流行。黄疸のため採血した8人中の5人の村人が陽性反応。衛生設備の低い地方で高い血清有病率。E型肝炎感染者の60%とE型肝炎感染に由来する死亡者の65%以上が東と南アジアで見られ、エジプトにおいては5歳以上の人口の半分は血清学的にE型肝炎陽性。               |
| 9日  | 日本脳炎<br>台湾         | CDCは8日台南で働くウクライナ人女性が日本脳炎に罹患、今年2例目であると発表。今まで彼女と日常的に接触する者に感染兆候なし。今年1例目は高雄で報告。この疾患は6~7月にピークに達し、CDCによると予防接種が感染防止に最も効果的。2012年32例、2013年16例、2014年18例、2015年30例、2016年23例の日本脳炎が台湾で報告。 |

# ProMED-mail情報 2017年 6月版

ProMED-mail <http://www.promedmail.org/> の記事から、感染症業務関係者の皆さまにピックアップ記事を紹介します。FORTH（厚生労働省検疫所の情報提供サイト <http://www.forth.go.jp/>）に掲載されるものは省略しています。

編集：厚生労働省福岡検疫所

|    |             |  |
|----|-------------|--|
| 8日 | 風疹<br>台湾    | 保健当局の今年度台湾での1例目発表は6月4日にフィリピンから帰国した34歳台湾男性。5月27日せき症状で発症。発症後流行期間の6月5日までマスク着用し、濃厚接触者60名は無症状。  |
| 5日 | コレラ<br>イエメン | WHOによると内戦で荒廃したイエメンでコレラの流行が4月末から起こり、少なくとも676人の死亡を確認。86400以上の疑わしいコレラ症例がイエメンの19の行政区で登録され、国際組織は（WHO UNICEF 赤十字を含む）最近イエメンへの医薬品の配送を開始。 |
| 3日 | デング熱<br>タイ  | タイにて136000例以上のデング熱の報告あり、首都バンコクとチェンマイの北行政区周辺において最も多い。今年は今まで126の死亡例、専門家によるとこの症例が急増した背景には気候変動がある。                                   |
| 1日 | 狂犬病<br>ブラジル | 北東ブラジルにて狂犬病による死亡例1例あり、40人以上が感染の恐れがあり治療中。死亡例は、2004年以降コウモリ咬傷によるヒト狂犬病で初めて。コウモリ営巣地とヒトが近接し、コウモリ咬傷がかつてない程発生。保健当局はコウモリ駆除に乗り出した。         |